

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 5 区分

【発行日】平成 17 年 2 月 17 日 (2005.2.17)

【公開番号】特開 2003-171883 (P2003-171883A)

【公開日】平成 15 年 6 月 20 日 (2003.6.20)

【出願番号】特願 2001-374108 (P2001-374108)

【国際特許分類第 7 版】

D 0 6 N 3/00

【F I】

D 0 6 N 3/00 D A B

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 3 月 10 日 (2004.3.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 6】

実施例 1

上記繊維製造例で得られた繊維 B と繊維 A からなる短繊維をカードで解繊後ウェバーでウェブにし、 $B/A/B = 25/50/25$ の重量比で積層した後、ニードルパンチング機を用いて 700 パンチ / cm^2 のニードルパンチングを施して絡合不織布を得た。この繊維質シートにポリ 3 - メチルペンタンアジペート / ポリエチレングリコール共重合系ポリウレタン樹脂のジメチルホルムアミド溶液を含浸し、湿式凝固させた後、繊維の海成分であるポリエチレンを 80 のトルエンで抽出し、目付 420 g/m^2 、厚み 1.1 mm 、ポリウレタン樹脂と繊維の比率が $30/70$ のシートを得た。得られたシートは、厚み方向に 2 分割スライスし、スライス面をサンドペーパーにてバフして厚さを 0.5 mm に調整した後、繊維 B からなる面を起毛バフして該ナイロン極細繊維からなる立毛表面を有したシート 1 を得た。さらに厚み方向に 2 分割スライスしてそれぞれの比重を測定した結果、繊維 B を主体に構成されている方の比重は 0.401 g/cm^3 で、繊維 D を主体に構成されている方の比重は 0.359 g/cm^3 で比重勾配のあるシートが得られた。得られたシート 1 をウインス染色機にて、黒の含金属錯塩染料 (IRGALAN BLACK GL) を owf が 3% となる条件下で、 90 、1 時間の染色を行った。得られたスエード調皮革様シートは、十分な黒度を有しており、表面の濃度は裏面よりも濃く、自然な色合いであった。また、きめの細かいライティング効果により高級感のある外観、タッチおよび充実感のある風合いを兼ね備えていた。結果を表 2 に示す。